

令和6年度防災服リニューアル業務 仕様書

1 業務名

令和6年度防災服リニューアル業務

2 業務の目的

災害発生時に徳島県職員が災害対策本部や災害現場等において、着用する防災服を導入するもの。

災害現場では自衛隊、警察、消防などの実動機関や国、他自治体、関係機関と連携し活動することが多いことから、徳島県と一目で識別できる視認性の高いデザインが求められる。

さらに、被災現場での活動や、避難所での作業等も想定されることから、快適で動きやすいものであるとともに、スマートフォンやカメラなどの機器等を携行し活動を行うことから、複数のポケットを備えるなど一定程度の収納力が求められる。

以上の点を踏まえ、視認性や機能性の高い防災服を導入することにより、災害対応業務に従事する職員の活動を助長する。

3 作製数

- | | |
|-------------|---------------------|
| ①防災服（上衣・下衣） | 660着 |
| ②帽子 | 660個 |
| ③ベルト | 660個（※下衣と一体型のものでも可） |

4 製作物

①防災服（上衣・下衣）

- ・季節を問わず通年着用できる（夏服、冬服兼用）ものであること。
- ・上衣は長袖であること。
- ・下衣はスラックス等の脚部を全て覆うものであること。

②帽子

- ・季節を問わず通年着用できる（夏服、冬服兼用）ものであること。
- ・キャップタイプ等の前方にのみツバのあるものであること。

③ベルト（※下衣と一体型のものでも可）

- ・ベルト本体の材質はナイロン等の耐久性が高いものであること。
- ・バックルはローラーバックル等の締め付け具合を無段階で調整できるものであること。

5 デザイン

①防災服（上衣・下衣）

- ・ベース色は藍(紺)色とし、藍(紺)色の面積を最も大きくすること。
- ・なお、差し色が1色程度入ることは差し支えない。
- ・上衣背面に「徳島県」文字をあしらうこと。
- ・上衣背面の「徳島県」文字は目立つよう、大きさや色合い等を工夫すること。
- ・徳島県の県章を上腕に最低1箇所あしらうこと。
※「徳島県」文字や県章の色は差し色に含めない。

②帽子

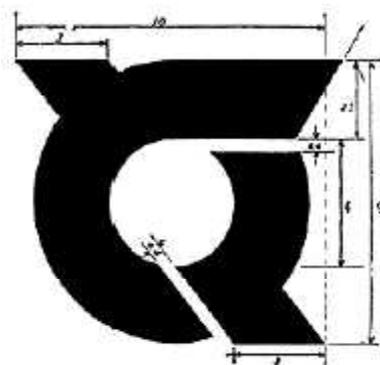
- ・防災服と調和のとれたデザインとし、色は藍(紺)色とすること。
- ・正面に徳島県の県章をあしらうこと。

③ベルト

- ・全体の雰囲気を損ねない程度の色味であること。

④県章

- ※県章のデザインは下記のとおりとする。
(徳島県告示第百六十六号 参照)



6 サイズ

①防災服（上衣・下衣）

- ・上衣および下衣のサイズは、XS、S、M、L、2L、3L、4L相当の7サイズ以上の規格とし、具体的なサイズ展開（身長、胸囲、ウエスト等）は、企画提案書に記載すること（各サイズの発注数は、契約締結後に別途協議）。

②帽子

- ・頭囲に合わせて大きさが調整できるものであること。

③ベルト（※下衣と一体型の場合は不要）

- ・幅広い体型に適用可能なものとする。

7 納期

第1納期：令和6年10月 8日（火）

納品数：防災服（上衣・下衣） 200着

帽子 200個

ベルト 200個（※下衣と一体型の場合は不要）

第2納期：令和6年12月27日（金）

納品数：防災服（上衣・下衣） 460着

帽子 460個

ベルト 460個（※下衣と一体型の場合は不要）

8 納品場所

徳島県徳島市万代町1丁目1番地（徳島県庁4階）

徳島県危機管理部危機管理政策課 危機管理担当

（※納品場所の詳細については、契約締結後に別途協議を行う。）

9 その他

その他必要事項は契約締結時に定める。